

2006年3月6日

昭和電線電纜株式会社  
株式会社東芝

## 66/77kV AC/DC 断路器機能付 T 形ガス中終端接続部の開発

昭和電線電纜株式会社と株式会社東芝は共同で、66/77kV AC/DC 断路器機能付 T 形ガス中終端接続部を開発しました。

現地にて CV ケーブルの健全性を確認するための試験として、これまでは DC (直流) 耐圧試験が行われておりました。試験時にはケーブルと機器との回路の切り離しが必要不可欠であったことから、接続部内に DC 専用の断路器機能部を有した直流課電機能付終端接続部を 1993 年に製品化しました。

しかしながら、近年では CV ケーブルの劣化診断技術が進みケーブルへの AC (交流) や VLF (超低周波電圧) の課電試験が用いられるケースが増えております。ケーブルの劣化診断を高精度で実施するためにはケーブルと機器を分離しケーブルのみに試験電圧を印加する必要があります。

そこで直流課電機能付終端接続部の更なる機能向上として接続部内に AC の断路器機能部を追加し、より一層のコンパクト化を図った AC/DC 断路器機能付 T 形終端接続部を開発・製品化しました。

開発した 66/77kV AC/DC 断路器機能付 T 形ガス中終端接続部は、次の特長を有します。

接続部本体内に断路器機能部を有していることから、機器とケーブルの回路を切り離し耐圧試験やケーブル劣化診断が実施できます。

専用の課電口にリードケーブルを接続することで機器一括の AC 耐圧試験および諸特性試験を行うことができます。

接続部のコンパクト化を実現したことから、機器の省スペース化や絶縁ガスの削減が可能となります。

以上

### 【お問合せ先】

昭和電線電纜株式会社

総務部 総務・広報グループ 担当：菅井

〒105-0003 東京都港区虎ノ門1丁目1番18号

TEL: 03-5532-1911 (直通) FAX: 03-3503-4506



AC/DC 断路機能付 T 形ガス中終端接続部



機器取付状態